



平成 18年 3月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17年 7月 22日

上 場 会 社 名 株式会社 オービック

(コード番号 4684 東証第1部)

(URL <http://www.obic.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 相 浦 明

責任者役職・氏名 常務取締役経営企画室長 加 納 博 史

(TEL: (03) - 3245 - 6510)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・法人税等の計上基準・・・法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 18年 3月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 17年 4月 1日 ~ 平成 17年 6月 30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年 3月期 第1四半期	8,801	(0.6)	1,486	(1.7)	2,225	(4.0)	1,343	(3.5)
17年 3月期 第1四半期	8,752	(6.5)	1,461	(11.8)	2,138	(41.2)	1,298	(39.7)
(参考) 17年 3月期	44,943		12,201		14,005		8,376	

	1株当り四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当り 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年 3月期 第1四半期	138	21	-	-
17年 3月期 第1四半期	133	49	133	37
(参考) 17年 3月期	855	86	855	80

(注) ()内のパーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

18年3月期第1四半期における潜在株式調整後1株当り四半期純利益については、期中平均株価が新株予約権の行使価格より低く、1株当り四半期純利益が希薄化しないため、記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報など]

当第1四半期における我が国経済は、輸出が中国向けを中心としてやや伸び悩んでいる一方で、生産活動は緩やかな増加傾向にあり企業収益が依然として高水準にある中、企業の景況感にも改善が見られ全体として景気は回復を続けていくと見られています。これに伴い設備投資も増加を続けており、特に製造業における足元の力強さが目立っています。しかしながら最近の原油高に見られるようなエネルギー・素材価格の動向は今後の米国及び中国の景気に影響を及ぼす可能性があることから、今後の企業における投資活動は慎重に推移するものと考えております。

景気は日本銀行が4月に発表した「経済・物価情勢の展望」におおむね沿って推移しており「踊り場を脱却しつつある」との見方も出てきています。

当情報サービス業界は、企業収益が高水準で推移するなか設備投資、なかでも情報システムへの投資意欲は引き続き底堅いものがあります。しかし投資コストや投資時期に対する慎重な姿勢は依然として続いており、厳しいビジネス環境となっております。

このような経済状況のもと、当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)は、製販一体となって付加価値の追求と生産性の向上に努めてまいりました。ハードウェアは減少したものの、主力の基幹系ソリューションである「OBIC7exシリーズ」では会計システムや販売システムを中心とする基幹システム全般の構築が主に中堅・中小企業より求められ、業種別ソリューションにおいては、金融機関の再編に伴うシステム再構築などのニーズを取り込んだ金融機関向けソリューションが順調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期の業績は、連結売上高88億1百万円(前年同期比0.6%増)、連結営業利益14億86百万円(同1.7%増)、連結経常利益22億25百万円(同4.0%増)、連結当期純利益は13億43百万円(同3.5%増)と、前年比微増の結果となり、当初の上期計画に沿って順調に推移しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期 第1四半期	99,289	86,888	87.5	8,951 53
17年3月期 第1四半期	92,417	80,105	86.7	8,233 19
(参考) 17年3月期	101,025	86,287	85.4	8,863 52

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期 第1四半期	1,966	403	938	35,737
17年3月期 第1四半期	732	1,855	409	32,916
(参考) 17年3月期	6,563	5,806	899	34,305

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報など]

当連結会計年度第1四半期末における現金及び現金同等物は、357億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ、14億31百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、19億66百万円であります。これは主に、税金等調整前当期純利益22億24百万円及び売掛金の回収を促進したことによる売上債権の減少32億34百万円が計上された一方で、仕入債務の減少15億32百万円及び法人税等の支払い12億22百万円が発生したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果増加した資金は、4億3百万円であります。これは主に投資有価証券の売却収入が5億7百万円あった一方で、有形固定資産及び会員権の取得に1億3百万円支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は9億38百万円であります。これは配当金の支払い15億83百万円及び自己株式の取得3億54百万円によるものであります。

なお、今後とも資金を企業の業績伸長のため有効に使用しつつ、「効率経営」に努めてまいり所存であります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想 (平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	22,600	7,280	4,500
通期	47,500	15,150	9,300

[業績予想に関する定性的情報など]

当社の業績は過去、第2・第4四半期に集中する傾向がありますが、当該四半期末における受注残の状況から業績は概ね計画通りに推移しており、当期の業績予想に修正はありません。

以上

(添付資料)

(1)(要約)第1四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 第1四半期 (平成17年6月30日現在)		前連結会計年度 第1四半期 (平成16年6月30日現在)		増 減	前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額
			%		%		
(資産の部)							
流 動 資 産							
1 現金及び預金	35,737		31,116		4,620	34,305	
2 受取手形及び売掛金	4,909		4,995		85	8,143	
3 有価証券	-		1,799		1,799	-	
4 たな卸資産	773		865		91	700	
5 その他	1,309		1,426		116	1,545	
流動資産合計	42,729	43.0	40,202	43.5	2,526	44,695	44.2
固 定 資 産							
1 有形固定資産	28,392		24,489		3,902	28,489	
2 無形固定資産	136		122		14	148	
3 投資その他の資産	28,030		27,603		426	27,693	
固定資産合計	56,559	57.0	52,215	56.5	4,344	56,330	55.8
資産合計	99,289	100.0	92,417	100.0	6,871	101,025	100.0
(負債の部)							
流 動 負 債							
1 支払手形及び買掛金	3,353		3,787		433	4,886	
2 未払法人税等	943		893		50	2,612	
3 その他	4,514		4,129		384	3,716	
流動負債合計	8,811	8.9	8,810	9.5	1	11,215	11.1
固 定 負 債							
1 退職給付引当金	3,001		2,796		205	2,949	
2 役員退職慰労引当金	556		684		127	548	
3 その他	30		21		9	25	
固定負債合計	3,589	3.6	3,501	3.8	87	3,523	3.5
負債合計	12,400	12.5	12,312	13.3	88	14,738	14.6
(少数株主持分)							
少 数 株 主 持 分	-	-	-	-	-	-	-
(資本の部)							
資 本 金	19,178	19.3	19,178	20.8	-	19,178	19.0
資 本 剰 余 金	19,416	19.6	19,416	21.0	-	19,416	19.2
利 益 剰 余 金	53,043	53.4	45,728	49.5	7,314	52,330	51.8
土 地 再 評 価 差 額 金	1,182	1.2	1,172	1.3	10	1,182	1.2
その他有価証券評価差額金	1,849	1.9	1,949	2.1	100	1,542	1.5
自 己 株 式	5,416	5.5	4,994	5.4	421	4,998	4.9
資本合計	86,888	87.5	80,105	86.7	6,782	86,287	85.4
負債・資本合計	99,289	100.0	92,417	100.0	6,871	101,025	100.0

(2) (要約) 第1四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当連結会計年度 第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		前連結会計年度 第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)		前年同期比	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
売上高	8,801	100.0	8,752	100.0	48	100.6
売上原価	5,010	56.9	5,031	57.5	20	99.6
売上総利益	3,791	43.1	3,721	42.5	69	101.9
販売費及び一般管理費	2,304	26.2	2,259	25.8	44	102.0
営業利益	1,486	16.9	1,461	16.7	24	101.7
営業外収益	744	8.5	684	7.8	60	108.8
営業外費用	5	0.1	7	0.1	1	78.1
経常利益	2,225	25.3	2,138	24.4	86	104.0
特別利益	0	0.0	-	-	0	-
特別損失	1	0.0	1	0.0	0	90.4
税金等調整前当期純利益	2,224	25.3	2,137	24.4	86	104.0
法人税、住民税及び事業税	880	10.0	839	9.6	41	105.0
当期純利益	1,343	15.3	1,298	14.8	44	103.5

(3) (要約) 第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	当連結会計年度 第1四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年6月30日〕	前連結会計年度 第1四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年6月30日〕	前年同期比
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益		2,224	2,137	86
減価償却費		132	62	70
売上債権の減少額		3,234	2,695	539
たな卸資産の増加額		72	218	145
仕入債務の減少額		1,532	720	812
その他		2,018	3,224	1,206
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,966	732	1,234
投資活動によるキャッシュ・フロー				
投資有価証券の取得による支出		1,121	1,260	138
投資有価証券の売却による収入		1,629	240	1,388
有形固定資産の取得による支出		64	734	669
無形固定資産の取得による支出		0	2	2
その他		39	99	59
投資活動によるキャッシュ・フロー		403	1,855	2,258
財務活動によるキャッシュ・フロー				
配当金の支払額		583	437	145
自己株式の取得による支出		354	4	350
自己株式の売却による収入		-	32	32
財務活動によるキャッシュ・フロー		938	409	528
現金及び現金同等物の増減額		1,431	1,533	2,964
現金及び現金同等物の期首残高		34,305	34,449	143
現金及び現金同等物の期末(6月末)残高		35,737	32,916	2,820

(4) (要約) 第1四半期連結販売及び受注の状況

(1) 販売実績

(単位：百万円)

期 別 品 目	当連結会計年度 〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成17年6月30日〕		前連結会計年度 〔自 平成16年4月1日〕 〔至 平成16年6月30日〕		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
システムインテグレーション事業	4,789	54.4	4,975	56.8	186
システムサポート事業	2,514	28.6	2,359	27.0	155
オフィスオートメーション事業	1,498	17.0	1,418	16.2	79
合 計	8,801	100.0	8,752	100.0	48

(2) 受注実績及び受注残高

(単位：百万円)

期 別 品 目	当連結会計年度 〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成17年6月30日〕		前連結会計年度 〔自 平成16年4月1日〕 〔至 平成16年6月30日〕		増 減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
システムインテグレーション事業	7,910	16,242	7,545	16,118	365	123
システムサポート事業	3,380	11,469	3,358	9,814	22	1,655
オフィスオートメーション事業	1,541	580	1,513	435	27	145
合 計	12,832	28,292	12,417	26,368	415	1,924